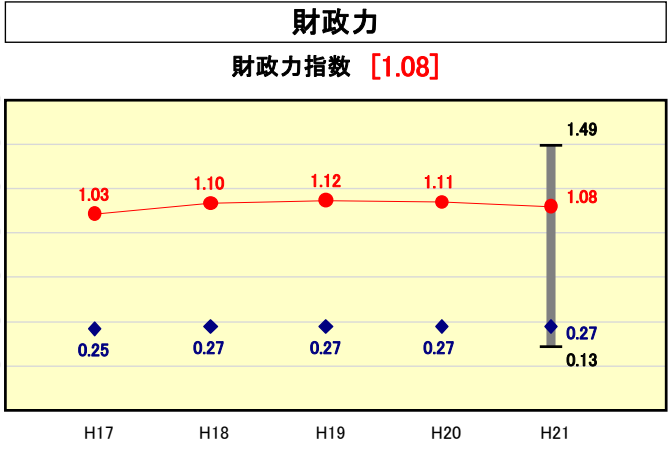


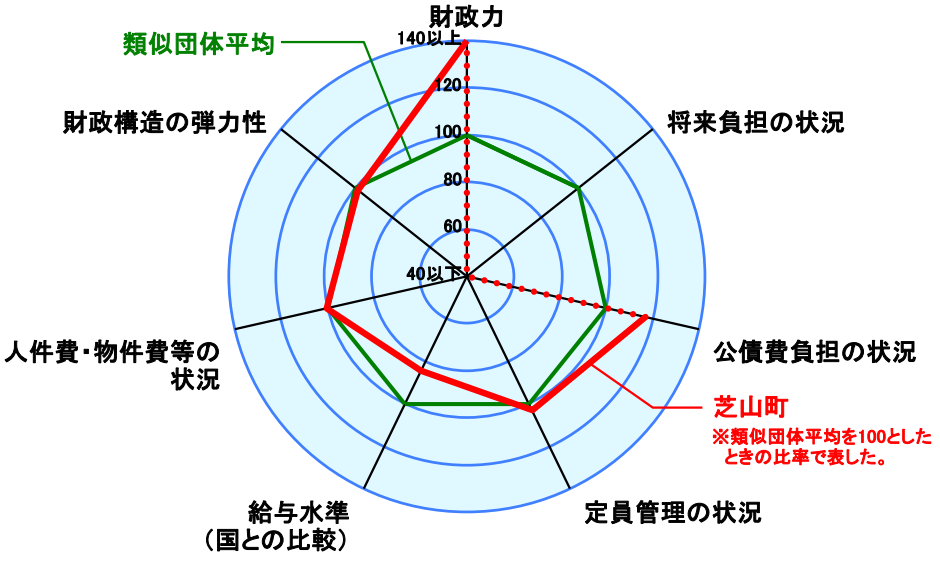
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



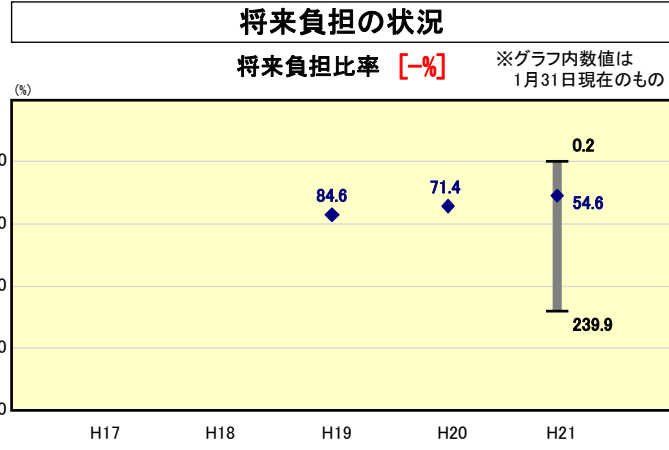
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 3/118
全国市町村平均 0.55
千葉県市町村平均 0.80

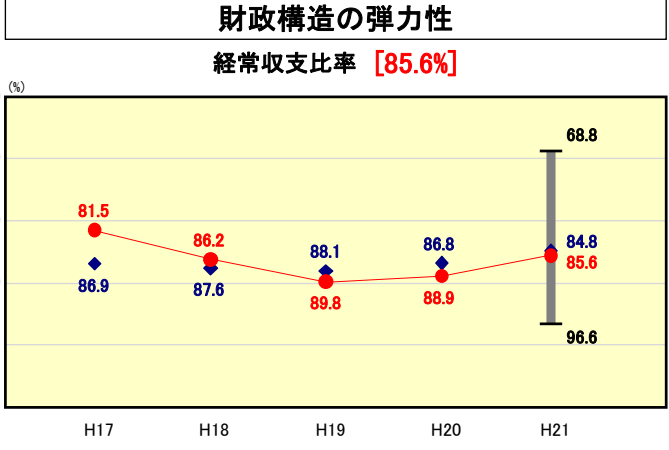
人口	8,007	人(H22.3.31現在)
面積	43.47	km ²
標準財政規模	2,912,182	千円
歳入総額	4,811,221	千円
歳出総額	4,566,677	千円
実質収支	210,154	千円



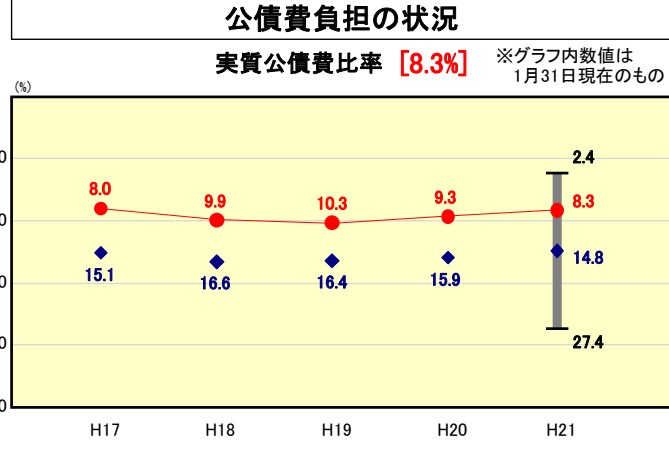
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



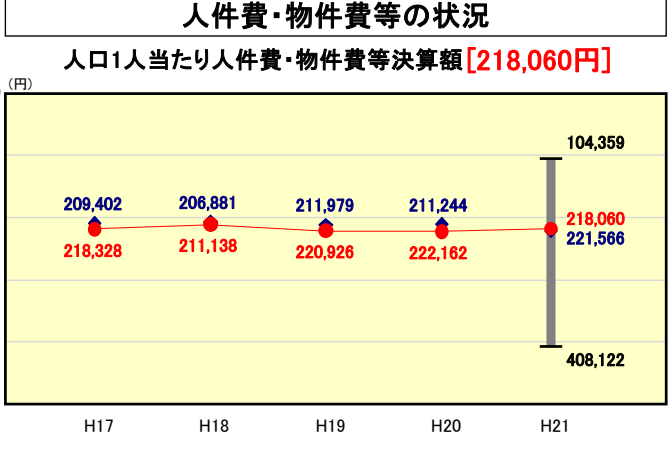
類似団体内順位 1/118
全国市町村平均 92.8
千葉県市町村平均 99.5



類似団体内順位 61/118
全国市町村平均 91.8
千葉県市町村平均 92.4

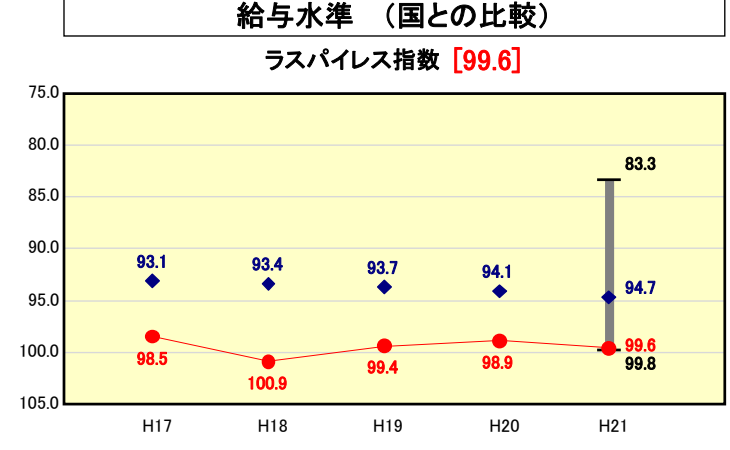


類似団体内順位 5/118
全国市町村平均 11.2
千葉県市町村平均 10.7

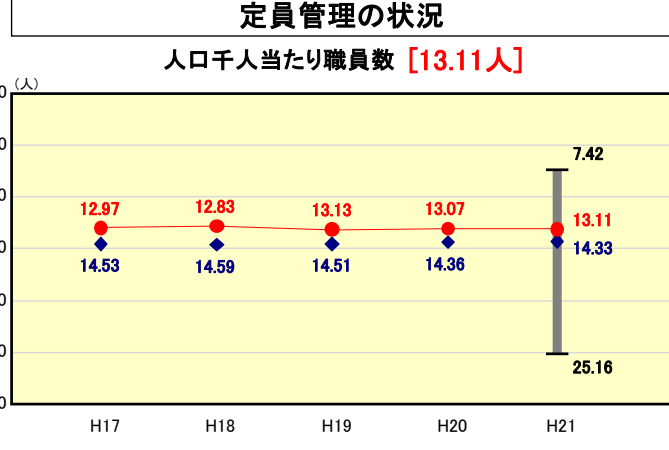


類似団体内順位 57/118
全国市町村平均 115,856
千葉県市町村平均 109,126

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



類似団体内順位 116/118
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 42/118
全国市町村平均 7.33
千葉県市町村平均 6.90

分析欄

財政力指数
成田国際空港関連企業や特定業種企業等からの税収に支えられ昨年度同様類似団体の平均値より高い水準を維持しているが、景気の低迷による個人所得の減を受け、前年度比0.03減となった。今後も減収が見込まれることから、適正な税の徴収強化を図ると共に歳出面でも不急費用の削減等を推進していく。

経常収支比率
地方債元利償還金が前年度に比べ約8,000千円増加したものの、人件費が約29,000千円の減額、臨時財政対策債の発行額が72,000千円の増額を主因として3.3%の減となった。人件費の抑制はもちろんだが、起債発行に頼らない財源確保に今後も努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
各種アウトソーシングの推進により物件費(特に委託費)の予算に占める割合が高く推移している。しかしながら、人件費の抑制により前年度比4,102円の減額となり、類似団体平均値を若干下回った。今後も安易なアウトソーシングを抑え、費用対効果を鑑み全体として費用の削減を図る。

ラスパイレス指数
算出時の比較対象となる職員の経験年数階層の分布が前年度に比べ変わったこと、及び人事異動に伴う対象職種区分と対象外職種区分間の職員分布が変わったことが主因となり、前年度比0.7増となった。給与の直接増加による数値の増加ではないが、今後も給与水準の適正化をより一層図っていく。

将来負担比率
数字として表れない主因は、これまでの地方債発行の抑制や定員管理による退職手当負担見込額の抑制等が挙げられる。平等な負担という観点も忘れず、適正な地方債発行を考慮し、今後も将来負担比率の管理に尽力する。

実質公債費比率
類似団体内平均を下回る8.3%となっている。今後とも行政サービスの世代間格差を考慮し、その上でできるかぎり地方債に依存しない財政運営に努める。

人口千人当たり職員数
成田国際空港が隣接していることで空港対策事業を担う組織を擁しており、そこへの人員配置で一般的類似団体よりも定員が多くなりがちであるが、退職予定者数を鑑みた新規採用者数管理で類似団体内平均を下回る13.11人となった。高齢社会、情報社会で職員1人の扱う業務量は増加しているが、情報端末の利活用や事務分掌の見直し等を実施し、今後も適正な定員管理に努めたい。